

特定健診(特定健康診査)の検査項目

◆特定健診では以下の検査を行います(基本的な健診)◆

検査項目		検査でわかることなど	基準値から外れた場合に考えられる主な病気
問診		自覚症状や他覚症状、既往歴の確認(服薬歴及び喫煙習慣等)を行います。	—
診察等		視診、触診、聴打診などを行います。	—
身体計測	身長	体重が昨年と比べて変化したかに注目しましょう。急な増減は要注意です。肥満(もしくはやせ)かどうかわかります。	動脈硬化・糖尿病・脂質異常症など
	体重		
	BMI		
	腹囲	内臓脂肪の蓄積の程度わかります。	
血圧	最高血圧(収縮期)	血圧は心臓が収縮または拡張した時に血管壁にあたる血流の強さを表しています。循環器(心臓、血管)の異常のほか腎臓・内分泌・代謝系の異常を知る手がかりになります。	高血圧症・動脈硬化・心疾患・脳卒中など
	最低血圧(拡張期)		
血中脂質検査	中性脂肪	中性脂肪は糖分(主食・アルコール・甘いもの)の取りすぎや運動不足で増え、悪玉のLDLコレステロールを増やし動脈硬化を進めることにつながります。	動脈硬化・脂質異常症など
	HDLコレステロール	HDLコレステロールは血管にたまった悪玉のLDLコレステロールを肝臓に持ち帰る働きがあるので善玉コレステロールといわれています。	
	LDLコレステロール 又は Non-HDLコレステロール	高値のまま放置すると、動脈硬化が進み、脳梗塞や心臓病の原因になります。	
肝機能検査	GOT(AST)	肝細胞に多く含まれる酵素で、肝臓に障害が起こると血液中に流れ出し値が高くなります。特に「 γ -GTP」はアルコール性肝障害で数値が高くなります。なお、GOT(AST)は心筋にも多く含まれます。	肝臓の病気など
	GPT(ALT)		
	γ -GTP(γ -GT)		
血糖検査 (いずれか実施)	空腹時血糖	高値は糖尿病の疑いがあります。食事の影響が強いため空腹時に検査をします。	糖尿病など
	ヘモグロビンA1c	過去1~2ヶ月の血糖状態を表します。高値は糖尿病の疑いがあります。	
	随時血糖	高値は糖尿病の疑いがあります。	
尿検査	糖	尿中の糖の有無を調べます。血糖値が高いときに増えることがあります。	腎臓の病気など
	蛋白	尿中の蛋白の有無を調べます。腎炎・起立性蛋白尿などで陽性の場合があります。	

※上記以外の検査を希望される場合は、健診機関にご相談ください。

※今年度の健診結果などに基づいて、医師の判断により詳細な健診(心電図検査、眼底検査、貧血検査、血清クレアチニン検査(eGFRによる腎機能の評価を含む))が実施される場合があります。

全国健康保険協会 沖縄支部
(協会けんぽ)

〒900-8512 那覇市旭町114-4 おきでん那覇ビル8階
保健グループ ☎098-951-2011(平日8:30~17:15)

■ 特定健診の自己負担額について ■

令和6年度の特定健診は **無料** で受けられます

※特定健診は約7,000円かかる検査ですが、協会けんぽから補助がでるため(年度に1度のみ)無料で受けることができます。

※妊産婦その他の厚生労働大臣が定める者は対象外になります。

※特定健診と併せてがん検診も受診できる機会があります。がん検診については、お住まいの市町村へお問い合わせください。

沖縄県以外の都道府県で受診する場合は金額が異なることがありますので、自己負担額および受診できる健診機関等については協会けんぽ各支部のホームページをご覧ください。直接、該当する支部へお問い合わせいただきますようお願いいたします。

■ 特定健診受診の流れ(沖縄県内で受診する場合) ■

① 受診する場所を決める(健診機関または市町村の集団健診)

健診機関(病院、クリニック等)で受診する場合

ご都合の良い日に健診機関へ予約を入れ、受診をしてください。

※沖縄県内で受診できる健診機関については、同封の「特定健診・特定保健指導実施機関一覧表」をご覧ください。

市町村が実施する集団健診で受診する場合

市町村が実施する集団健診の日程等については、お住まいの市町村へお問い合わせください。

② 健診機関または集団健診にて受診

◀受診に必要なもの▶

①健康保険証 ②特定健診受診券(セット券) ③健診機関等より指示があるもの

※健診当日に健康保険証、特定健診受診券(セット券)をお持ちでない場合、受診することが出来ませんのでご注意ください。

③ 受診した健診機関より健診結果がご自宅に届きます

健診の結果から、メタボリックシンドロームまたはその予備群に該当する方は保健指導の対象になります。保健指導の対象となった場合、後日「特定保健指導利用券」が届きますので、ぜひご活用ください。